

2022年3月期 決算説明資料

## 【目 次】

### I 2022年3月期決算の概況

1. 損益状況	単	.....	1
	連	.....	2
2. 業務純益	単	.....	2
3. 利鞘	単	.....	3
4. 有価証券関係損益	単	.....	3
5. ROE	単	.....	4
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	.....	4
7. 有価証券の評価損益	単・連	.....	5

### II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	6
2. 金融再生法開示債権	単	.....	6
	連	.....	7
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	.....	7
<<参考>>金融再生法開示債権と	単	.....	8
リスク管理債権の状況			
4. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単	.....	9
② 業種別金融再生法開示債権	単	.....	9
(除く正常債権)			
③ 個人ローン残高	単	.....	10
④ 中小企業等貸出金等	単	.....	10
5. 預金等、貸出金の残高	単	.....	10
6. 預り資産の残高	単	.....	10

## I 2022年3月期決算の概況

### 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
業 務 粗 利 益 ( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	46,337 ( 51,296)	1,453 ( 4,587)	44,884 ( 46,709)
国 内 業 務 粗 利 益 ( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	38,996 ( 40,234)	3,023 ( 1,885)	35,973 ( 38,349)
資 金 利 益	32,354	536	31,818
役 務 取 引 等 利 益	6,932	767	6,165
そ の 他 業 務 利 益	△ 290	1,720	△ 2,010
国 際 業 務 粗 利 益 ( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	7,341 ( 11,061)	△ 1,570 ( 2,702)	8,911 ( 8,359)
資 金 利 益	7,468	761	6,707
役 務 取 引 等 利 益	152	14	138
そ の 他 業 務 利 益	△ 279	△ 2,343	2,064
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	33,200	△ 1,256	34,456
人 件 費	16,869	△ 566	17,435
物 件 費	14,366	△ 479	14,845
税 金	1,965	△ 210	2,175
実 質 業 務 純 益 (注2)	13,137	2,710	10,427
コ ア 業 務 純 益 (注2)	18,096	5,844	12,252
コ ア 業 務 純 益 (除 く 投 資 信 託 解 約 損 益)	15,003	5,947	9,056
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	△ 170	△ 641	471
業 務 純 益	13,307	3,351	9,956
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	△ 4,958	△ 3,134	△ 1,824
臨 時 損 益	475	6,595	△ 6,120
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	2,943	304	2,639
う ち 貸 出 金 償 却	1,877	527	1,350
う ち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,016	△ 105	1,121
償 却 債 権 取 立 益 ④	1,271	423	848
株 式 等 関 係 損 益 ⑤	1,615	5,884	△ 4,269
株 式 等 売 却 益	2,308	△ 542	2,850
株 式 等 売 却 損	692	637	55
株 式 等 償 却	1	△ 7,064	7,065
そ の 他 臨 時 損 益	531	590	△ 59
経 常 利 益	13,782	9,947	3,835
特 別 損 益	△ 195	20	△ 215
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 122	△ 69	△ 53
う ち 減 損 損 失	72	△ 89	161
税 引 前 当 期 純 利 益	13,587	9,967	3,620
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,167	△ 1,695	2,862
法 人 税 等 調 整 額	1,613	2,520	△ 907
当 期 純 利 益	10,805	9,140	1,665
有 価 証 券 関 係 損 益 ② + ⑤	△ 3,343	2,751	△ 6,094
与 信 関 係 費 用 ① + ③ - ④	1,501	△ 761	2,262

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝コア業務純益＋債券関係損益

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益

**【連結】**

＜連結損益計算書ベース＞

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
連結粗利益	48,196	1,375	46,821
資金利益	39,627	1,260	38,367
信託報酬	1	0	1
役務取引等利益	9,137	740	8,397
その他業務利益	△ 570	△ 624	54
うち債券関係損益	△ 4,958	△ 3,134	△ 1,824
営業経費	35,204	△ 1,842	37,046
一般貸倒引当金繰入額	△ 123	△ 534	411
不良債権処理費用	3,233	253	2,980
株式関係損益	1,615	5,884	△ 4,269
その他	3,689	494	3,195
経常利益	15,187	9,879	5,308
特別損益	△ 148	48	△ 196
税金等調整前当期純利益	15,039	9,928	5,111
法人税、住民税及び事業税	1,705	△ 1,697	3,402
法人税等調整額	1,631	2,486	△ 855
当期純利益	11,702	9,137	2,565
親会社株主に帰属する当期純利益	11,702	9,137	2,565
有価証券関係損益	△ 3,343	2,751	△ 6,094
与信関係費用	1,837	△ 706	2,543

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	—	—	—

(注) 百十四財田代理店株式会社は、2022年3月31日付で解散し、清算手続き中です。

**2. 業務純益【単体】**

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
(1) 実質業務純益	13,137	2,710	10,427
職員一人当たり(千円)	6,695	1,489	5,206
(2) コア業務純益	18,096	5,844	12,252
職員一人当たり(千円)	9,223	3,107	6,116
(3) 業務純益	13,307	3,351	9,956
職員一人当たり(千円)	6,782	1,812	4,970

(注) 職員数は期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

### 3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位：%)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	0.80	△ 0.10	0.90
(イ) 貸出金利回	0.86	△ 0.04	0.90
(ロ) 有価証券利回	1.08	0.00	1.08
(2) 資金調達原価 (B)	0.65	△ 0.10	0.75
(イ) 預金等利回	0.01	0.00	0.01
(ロ) 外部負債利回	0.03	△ 0.07	0.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.00	0.15

(国内業務部門)

(単位：%)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	0.67	△ 0.09	0.76
(イ) 貸出金利回	0.83	△ 0.04	0.87
(ロ) 有価証券利回	0.78	△ 0.03	0.81
(2) 資金調達原価 (B)	0.64	△ 0.08	0.72
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	△ 0.00	0.00	△ 0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.03	△ 0.01	0.04

### 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
債券関係損益 (A)	△ 4,958	△ 3,134	△ 1,824
売却益	2,972	892	2,080
償還益	—	—	—
売却損	7,928	4,024	3,904
償還損	—	—	—
償却	3	3	0
株式関係損益 (B)	1,615	5,884	△ 4,269
売却益	2,308	△ 542	2,850
売却損	692	637	55
償却	1	△ 7,064	7,065
有価証券関係損益 (A) + (B)	△ 3,343	2,751	△ 6,094

## 5. ROE【単体】

(単位：%)

	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
実質業務純益ベース	4.79	0.77	4.02
コア業務純益ベース	6.60	1.88	4.72
業務純益ベース	4.86	1.03	3.83
当期純利益ベース	3.94	3.30	0.64

(注) 算定方法は以下のとおりです。なお、純資産の部合計は新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計})} \times 100 \div 2$$

## 6. 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりバーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

### 【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年3月末比	2021年3月末
1. 自己資本比率(2/3)	8.86	△ 0.02	8.88
2. 単体における自己資本の額	232,620	7,404	225,216
3. リスク・アセットの額	2,624,504	90,630	2,533,874
4. 単体総所要自己資本額	104,980	3,626	101,354

### 【連結】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年3月末比	2021年3月末
1. 連結自己資本比率(2/3)	9.34	△ 0.01	9.35
2. 連結における自己資本の額	247,555	8,328	239,227
3. リスク・アセットの額	2,648,630	91,351	2,557,279
4. 連結総所要自己資本額	105,945	3,654	102,291

## 7. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法 (評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法 (評価差額を全部純資産直入)

### (2) 評価損益

(単位：百万円)

【単体】	2022年3月末					2021年9月末			2021年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2021年9月末比	2021年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	36,627	△25,853	△23,984	61,344	24,716	62,480	73,272	10,792	60,611	77,252	16,640
株式	56,449	△4,965	△9,144	57,937	1,487	61,414	63,896	2,482	65,593	67,233	1,639
債券	△10,158	△9,633	△6,940	731	10,890	△525	3,402	3,927	△3,218	2,704	5,922
その他	△9,663	△11,254	△7,901	2,674	12,338	1,591	5,973	4,382	△1,762	7,315	9,078
合計	36,627	△25,853	△23,984	61,344	24,716	62,480	73,272	10,792	60,611	77,252	16,640
株式	56,449	△4,965	△9,144	57,937	1,487	61,414	63,896	2,482	65,593	67,233	1,639
債券	△10,158	△9,633	△6,940	731	10,890	△525	3,402	3,927	△3,218	2,704	5,922
その他	△9,663	△11,254	△7,901	2,674	12,338	1,591	5,973	4,382	△1,762	7,315	9,078

(単位：百万円)

【連結】	2022年3月末					2021年9月末			2021年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2021年9月末比	2021年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	37,060	△25,855	△23,929	61,778	24,717	62,915	73,707	10,792	60,989	77,630	16,640
株式	56,882	△4,967	△9,088	58,371	1,488	61,849	64,332	2,482	65,970	67,610	1,639
債券	△10,158	△9,633	△6,940	731	10,890	△525	3,402	3,927	△3,218	2,704	5,922
その他	△9,663	△11,254	△7,901	2,674	12,338	1,591	5,973	4,382	△1,762	7,315	9,078
合計	37,060	△25,855	△23,929	61,778	24,717	62,915	73,707	10,792	60,989	77,630	16,640
株式	56,882	△4,967	△9,088	58,371	1,488	61,849	64,332	2,482	65,970	67,610	1,639
債券	△10,158	△9,633	△6,940	731	10,890	△525	3,402	3,927	△3,218	2,704	5,922
その他	△9,663	△11,254	△7,901	2,674	12,338	1,591	5,973	4,382	△1,762	7,315	9,078

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

## II 貸出金等の状況

### 1. 貸倒引当金等の状況

#### 【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
貸倒引当金	15,985	1,876	193	14,109	15,792
一般貸倒引当金	8,320	990	△ 170	7,330	8,490
個別貸倒引当金	7,664	885	363	6,779	7,301

#### 【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
貸倒引当金	18,285	1,756	113	16,529	18,172
一般貸倒引当金	8,621	974	△ 123	7,647	8,744
個別貸倒引当金	9,663	782	236	8,881	9,427

### 2. 金融再生法開示債権

#### 【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
金融再生法開示債権(注1)					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,711	374	893	4,337	3,818
危険債権	29,886	3,206	2,953	26,680	26,933
要管理債権	27,111	△ 1,936	△ 1,811	29,047	28,922
三月以上延滞債権(注2)	111	56	△ 5	55	116
貸出条件緩和債権(注2)	27,000	△ 1,991	△ 1,806	28,991	28,806
小計(A)	61,709	1,644	2,035	60,065	59,674
正常債権	3,155,269	103,449	123,963	3,051,820	3,031,306
合計	3,216,979	105,094	125,998	3,111,885	3,090,981

(単位：%)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
構成比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.14	0.01	0.02	0.13	0.12
危険債権	0.92	0.07	0.05	0.85	0.87
要管理債権	0.84	△ 0.09	△ 0.09	0.93	0.93
三月以上延滞債権(注2)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権(注2)	0.83	△ 0.10	△ 0.10	0.93	0.93
小計	1.91	△ 0.02	△ 0.02	1.93	1.93
正常債権	98.08	0.02	0.02	98.06	98.06



【連結】

(単位：百万円)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
金融再生法開示債権 (注1)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,435	318	922	5,117	4,513
	危険債権	29,930	3,219	2,893	26,711	27,037
	要管理債権	27,112	△1,935	△1,810	29,047	28,922
	三月以上延滞債権(注2)	111	56	△5	55	116
	貸出条件緩和債権(注2)	27,000	△1,991	△1,806	28,991	28,806
	小計(B)	62,478	1,602	2,005	60,876	60,473
	正常債権	3,149,563	105,067	126,197	3,044,496	3,023,366
	合計	3,212,042	106,670	128,202	3,105,372	3,083,840

(単位：%)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.16	0.00	0.02	0.16	0.14
	危険債権	0.93	0.07	0.06	0.86	0.87
	要管理債権	0.84	△0.09	△0.09	0.93	0.93
	三月以上延滞債権(注2)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権(注2)	0.84	△0.09	△0.09	0.93	0.93
	小計	1.94	△0.02	△0.02	1.96	1.96
	正常債権	98.05	0.02	0.02	98.03	98.03

- (注) 1. 金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未收利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。
2. 「要管理債権」の内訳として、銀行法の「リスク管理債権」の区分である「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」を記載しております。
3. 「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、「リスク管理債権」の区分等が金融再生法に基づく開示債権の区分等に一本化されております。

3. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
保 全 額 (C)	貸倒引当金等	12,827	1,363	869	11,464	11,958
	担保保証等	22,774	1,499	3,296	21,275	19,478
	合計	35,601	2,861	4,164	32,740	31,437

(単位：%)

保 全 率 (C)/(A)	57.69	3.19	5.01	54.50	52.68
---------------	-------	------	------	-------	-------

- (注) 「貸倒引当金等」は、上記2. 「金融再生法開示債権」【単体】中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位：百万円)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
保 全 額 (D)	貸倒引当金等	14,207	1,202	722	13,005	13,485
	担保保証等	20,782	1,540	3,304	19,242	17,478
	合計	34,989	2,741	4,026	32,248	30,963

(単位：%)

保 全 率 (D)/(B)	56.00	3.03	4.80	52.97	51.20
---------------	-------	------	------	-------	-------

- (注) 「貸倒引当金等」は、上記2. 「金融再生法開示債権」【連結】中の(B)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《 参考 》 金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権	
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B) / (A)	区分 与信残高(総与信比率)	
破綻先債権 605(0.01%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,711(0.14%)	4,376	100.00%	破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,711(0.14%)	
実質破綻先債権 4,106(0.12%)	335					
	4,711					
破綻懸念先債権 29,886(0.92%)		危険債権 29,886(0.92%)	14,953	74.55%	危険債権 29,886(0.92%)	
	7,329					
	22,283					
要注意先 債権 168,123 (5.22%)	要管理先 30,566 (0.95%)	要管理債権 27,111(0.84%) ※ 貸出金のみ	3,443	31.74%	三月以上延滞債権 111(0.00%) ※ 貸出金のみ	
			5,162			
			8,606			
		[小計] 61,709(1.91%)	22,774	57.69%	[合計] 61,709(1.91%)	
		12,827				
		35,601				
正常先債権 3,014,257 (93.69%)	その他 要注意先 137,557 (4.27%)	正常債権 3,155,269 (98.08%)			正常債権 3,155,269 (98.08%)	
総与信残高 3,216,979 (100.00%)		総与信残高 3,216,979 (100.00%)			総与信残高 3,216,979 (100.00%)	

4. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	3,164,842	102,380	121,904	3,062,462	3,042,938
製造業	475,371	△ 5,887	△ 16,877	481,258	492,248
農業, 林業	3,607	△ 341	△ 431	3,948	4,038
漁業	2,935	△ 257	160	3,192	2,775
鉱業, 採石業, 砂利採取業	6,685	550	721	6,135	5,964
建設業	115,097	△ 822	△ 6,716	115,919	121,813
電気・ガス・熱供給・水道業	98,383	14,461	16,838	83,922	81,545
情報通信業	9,165	△ 930	△ 2,617	10,095	11,782
運輸業, 郵便業	198,792	3,113	26,395	195,679	172,397
卸売業, 小売業	381,576	40,800	42,313	340,776	339,263
金融業, 保険業	172,582	35,024	42,032	137,558	130,550
不動産業, 物品賃貸業	398,373	8,214	17,259	390,159	381,114
宿泊業	8,777	475	227	8,302	8,550
飲食業	18,212	1,079	△ 2,413	17,133	20,625
医療・福祉	102,836	△ 2,980	△ 6,081	105,816	108,917
その他のサービス	101,385	9,082	3,717	92,303	97,668
地方公共団体	279,080	△ 11,634	△ 14,545	290,714	293,625
その他	791,977	12,435	21,925	779,542	770,052
特別国際金融取引勘定分	—	—	—	—	—
合計	3,164,842	102,380	121,904	3,062,462	3,042,938

②業種別金融再生法開示債権(除く正常債権)【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	61,709	1,644	2,035	60,065	59,674
製造業	15,527	957	1,066	14,570	14,461
農業, 林業	84	21	15	63	69
漁業	148	△ 1	△ 8	149	156
鉱業, 採石業, 砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	5,123	73	362	5,050	4,761
電気・ガス・熱供給・水道業	10	△ 66	△ 68	76	78
情報通信業	256	△ 2	△ 91	258	347
運輸業, 郵便業	1,671	91	62	1,580	1,609
卸売業, 小売業	15,304	160	427	15,144	14,877
金融業, 保険業	293	△ 2	△ 4	295	297
不動産業, 物品賃貸業	9,990	△ 151	△ 2,069	10,141	12,059
宿泊業	961	465	492	496	469
飲食業	2,230	△ 85	51	2,315	2,179
医療・福祉	2,665	△ 247	△ 12	2,912	2,677
その他のサービス	3,367	387	1,625	2,980	1,742
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,072	42	185	4,030	3,887
特別国際金融取引勘定分	—	—	—	—	—
合計	61,709	1,644	2,035	60,065	59,674

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
個人ローン残高	636,091	5,912	7,324	630,179	628,767
住宅ローン残高	551,016	7,543	10,424	543,473	540,592
その他ローン残高	85,075	△ 1,631	△ 3,100	86,706	88,175

④中小企業等貸出金等【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
中小企業等貸出金	2,198,987	52,296	78,480	2,146,691	2,120,507
中小企業等貸出金比率	69.48%	△ 0.61%	△ 0.20%	70.09%	69.68%
中小企業向け貸出金	1,619,552	45,153	69,665	1,574,399	1,549,887
個人向け貸出金	579,435	7,143	8,815	572,292	570,620
信用保証協会保証付貸出金	179,606	△ 3,954	175	183,560	179,431

- (注) 1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。  
 2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

5. 預金等、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末	
総預金	(末残)	4,648,334	56,016	108,932	4,592,318	4,539,402
	うち香川県	3,268,009	86,524	109,457	3,181,485	3,158,552
	(平残)	4,610,656	△ 4,136	241,138	4,614,792	4,369,518
貸出金	(末残)	3,164,842	102,380	121,904	3,062,462	3,042,938
	うち香川県	1,279,780	22,169	19,243	1,257,611	1,260,537
	(平残)	3,064,384	32,897	125,009	3,031,487	2,939,375

(注) 総預金＝預金＋譲渡性預金

6. 預り資産の残高【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
預り資産残高	320,118	14,731	16,000	305,387	304,118
投資信託	103,188	7,327	9,394	95,861	93,794
一時払保険	165,565	5,894	7,509	159,671	158,056
金融商品仲介	51,364	1,510	△ 904	49,854	52,268

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

# 2022年3月期 決算の概要

お客さま・地域社会との  
共存共栄を目指して



～ステークホルダーが笑顔で過ごせる持続可能な未来の共創に挑む～

2022年5月



# 目次

## 損益の状況

[連結]損益の状況（業績ハイライト）	P1
[単体]損益の状況（業績ハイライト①）	P2
[単体]損益の状況（業績ハイライト②）	P3
[単体]損益の状況（業績ハイライト③）	P4

## 財務の状況

[単体]預金の状況	P5
[単体]預り資産の状況	P6
[単体]貸出金の状況	P7
[単体]有価証券の状況	P8
[連結・単体]経営の健全性	P9

## その他

2023年3月期 業績見通し及び株主還元	P10
-------------------------	-----

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

# [連結]損益の状況 (業績ハイライト)

連結業績は、経常収益で増収、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ベースで増益となりました。

## ◆百十四グループ一覧 (連結対象)

銀行業務を中心にリース業務をはじめとする金融サービスに関する事業を行っております。  
また、お客さまに向けた各種コンサルティングサービスの提供を通じて、地域経済の活性化に取り組んでおります。

銀行業務



百十四銀行

※ 百十四財田代理店(株)

金融関連事業

百十四リース(株)

百十四総合保証(株)

(株)百十四ディーシーカード

(株)百十四ジェーシービーカード

百十四ビジネスサービス(株)

非金融事業

(株)百十四システムサービス

(株)百十四人材センター

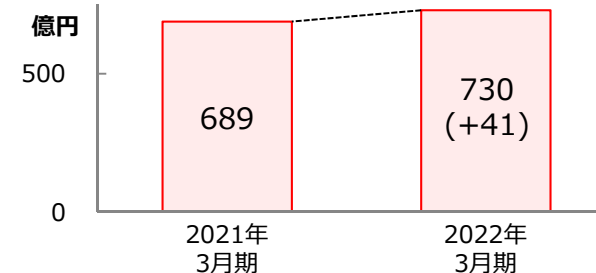
日本橋不動産(株)

## ◆連結 (業績ハイライト)

( ) 内は前期比

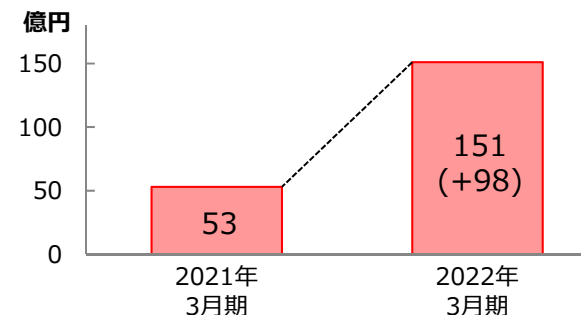
### 1. 経常収益

前期比41億円増加して  
730億円となりました。



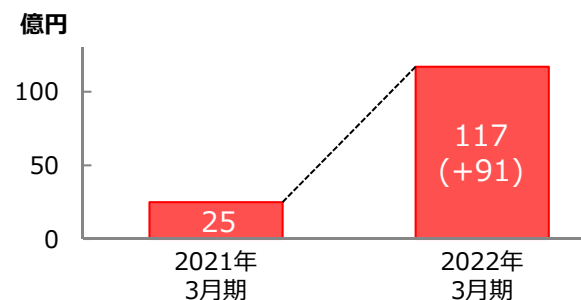
### 2. 経常利益

前期比98億円増加して  
151億円となりました。



### 3. 親会社株主に帰属する 当期純利益

前期比91億円増加して  
117億円となりました。



※百十四財田代理店(株)は2022年3月31日付で解散し、清算手続き中です。



# [単体]損益の状況 (業績ハイライト①)

単体業績は、経常収益で増収、経常利益及び当期純利益ベースで増益となりました。

(単位：百万円)

## ◆単体 (業績ハイライト)

	2021年 3月期	2022年 3月期	前期比	
			増減額	増減率
1 経常収益	59,557	63,947	4,390	7.4%
2 コア業務粗利益 (注1)	46,709	51,296	4,587	9.8%
3 (コア業務粗利益 (除く投資信託解約損益))	43,513	48,204	4,691	10.8%
4 資金利益	38,526	39,823	1,297	3.4%
5 (資金利益 (除く投資信託解約損益))	35,330	36,730	1,400	4.0%
6 役務取引等利益	6,304	7,084	780	12.4%
7 その他業務利益 (除く債券関係損益)	1,878	4,388	2,510	133.7%
8 うち外国為替売買益	1,460	3,063	1,603	109.8%
9 経費	34,456	33,200	△1,256	△3.6%
10 コア業務純益 (注2)	12,252	18,096	5,844	47.7%
11 (コア業務純益 (除く投資信託解約損益))	9,056	15,003	5,947	65.7%
12 債券関係損益	△1,824	△4,958	△3,134	-
13 実質業務純益 (注3)	10,427	13,137	2,710	26.0%
14 与信関係費用	2,262	1,501	△761	△33.6%
15 一般貸倒引当金繰入額	471	△170	△641	-
16 不良債権処理費用	2,639	2,943	304	11.5%
17 償却債権取立益	848	1,271	423	49.9%
18 株式等関係損益	△4,269	1,615	5,884	-
19 株式等売却損益	2,795	1,616	△1,179	△42.2%
20 株式等償却	7,065	1	△7,064	△100.0%
21 その他臨時損益	△59	531	590	-
22 経常利益	3,835	13,782	9,947	259.4%
23 特別損益	△215	△195	20	-
24 税引前当期純利益	3,620	13,587	9,967	275.3%
25 法人税等	1,955	2,781	826	42.3%
26 当期純利益	1,665	10,805	9,140	548.9%
27 有価証券関係損益 (注4)	△6,094	△3,343	2,751	-
28 OHR (注5)	76.77%	71.65%	△5.12%	-
29 ROE (注6)	0.64%	3.94%	3.30%	-

(注1) 2.コア業務粗利益=4.資金利益+6.役務取引等利益+7.その他業務利益 (除く債券関係損益)

P.3 [単体]損益の状況 (業績ハイライト②) 参照

(注2) 10.コア業務純益=2.コア業務粗利益-9.経費

(注3) 13.実質業務純益=10.コア業務純益+12.債券関係損益

P.4 [単体]損益の状況 (業績ハイライト③) 参照

(注4) 27.有価証券関係損益=12.債券関係損益+18.株式等関係損益

(注5) 28.OHR=9.経費÷(2.コア業務粗利益+12.債券関係損益)

(注6) 29.ROE=26.当期純利益÷\*純資産 (期首残高と期末残高の平均残高)

\*純資産は新株予約権控除後

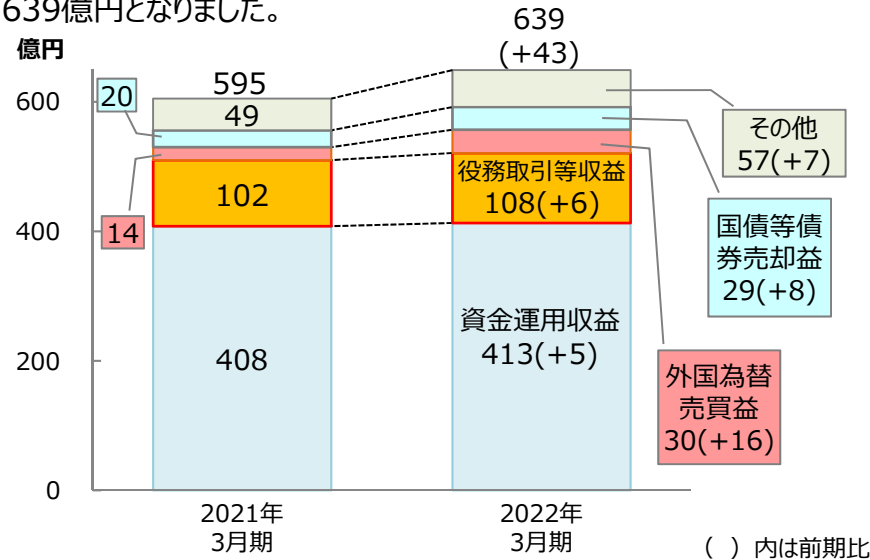


# [単体]損益の状況 (業績ハイライト②)

## P.2 [単体]損益の状況 (業績ハイライト①) より

### 1.経常収益

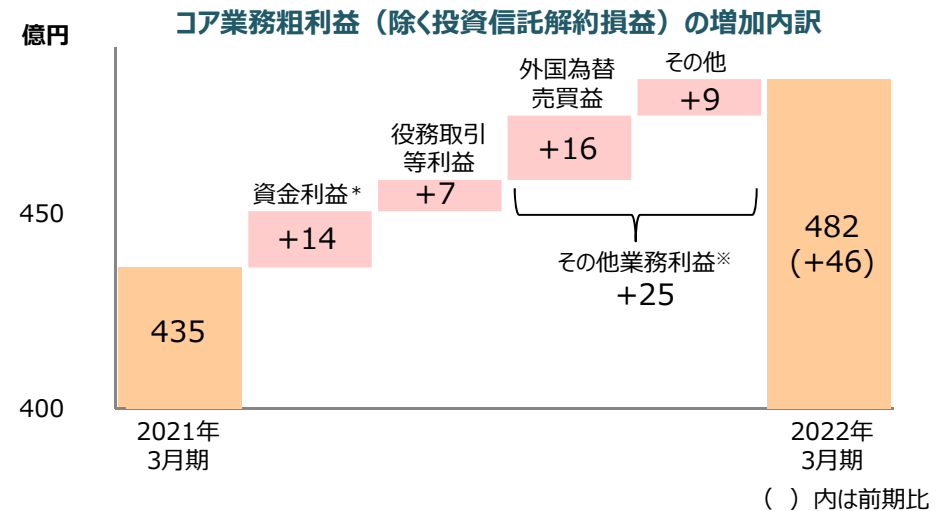
資金運用収益、役務取引等収益、外国為替売買益、及び国債等債券売却益の増加などにより、前期比43億円増加して639億円となりました。



### 3.コア業務粗利益 (除く投資信託解約損益)

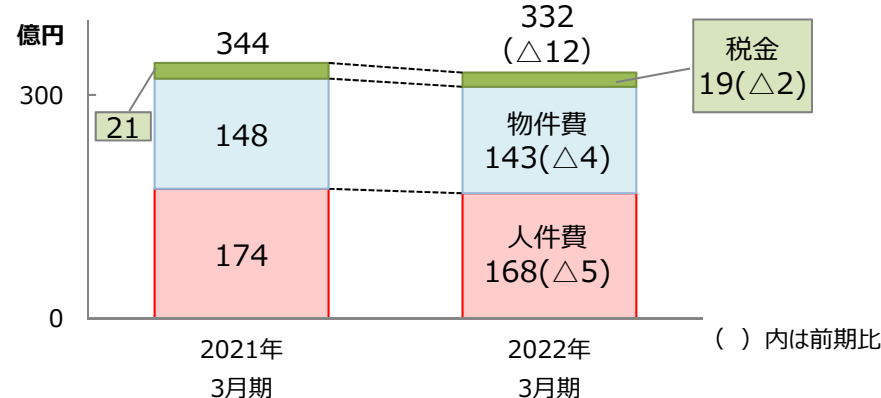
資金利益\*、役務取引等利益、及び外国為替売買益を含むその他業務利益\*が増加したことから、前期比46億円増加の482億円となりました。

\* 投資信託解約損益を除く ※ 債券関係損益を除く



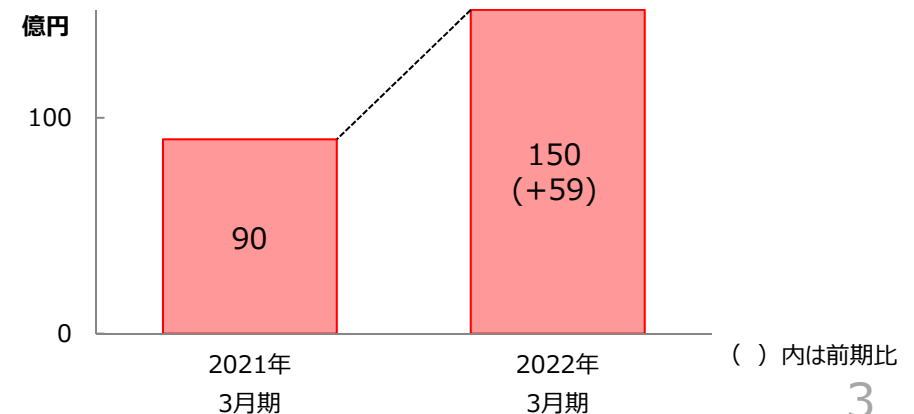
### 9.経費

人件費、物件費及び税金がいずれも減少したことにより、前期比12億円減少して332億円となりました。



### 11.コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

前期比59億円増加の150億円となりました。



# [単体]損益の状況 (業績ハイライト③)

## P.2 [単体]損益の状況 (業績ハイライト①) より

(単位：百万円)

### 14.与信関係費用

不良債権処理費用は増加しましたが、一般貸倒引当金繰入額の減少及び償却債権取立益の増加により、前期比7億円減少して15億円となりました。

	2021年 3月期	2022年 3月期	前期比	
			増減額	増減率
14 与信関係費用	2,262	1,501	△761	△33.6%
15 一般貸倒引当金繰入額	471	△170	△641	-
16 不良債権処理費用	2,639	2,943	304	11.5%
17 償却債権取立益	848	1,271	423	49.9%

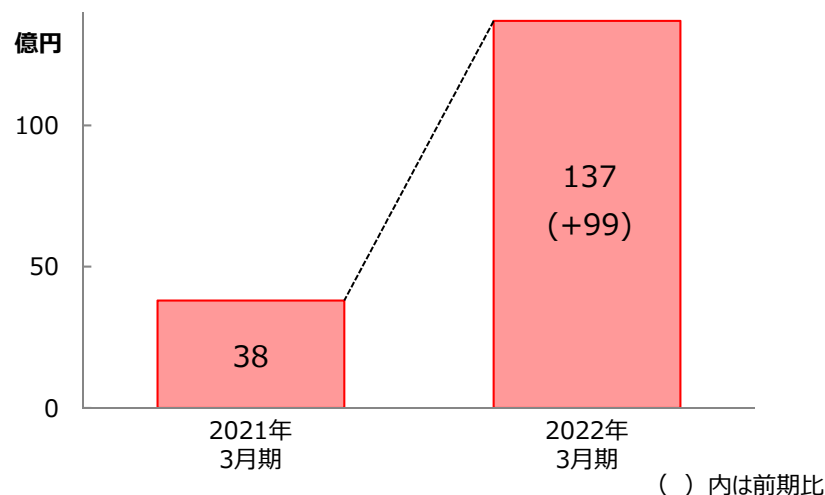
### 18.株式等関係損益

株式等償却を計上した前期から58億円改善して16億円となりました。

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減額	増減率
18 株式等関係損益	△4,269	1,615	5,884	-
19 株式等売却損益	2,795	1,616	△1,179	△42.2%
20 株式等償却	7,065	1	△7,064	△100.0%

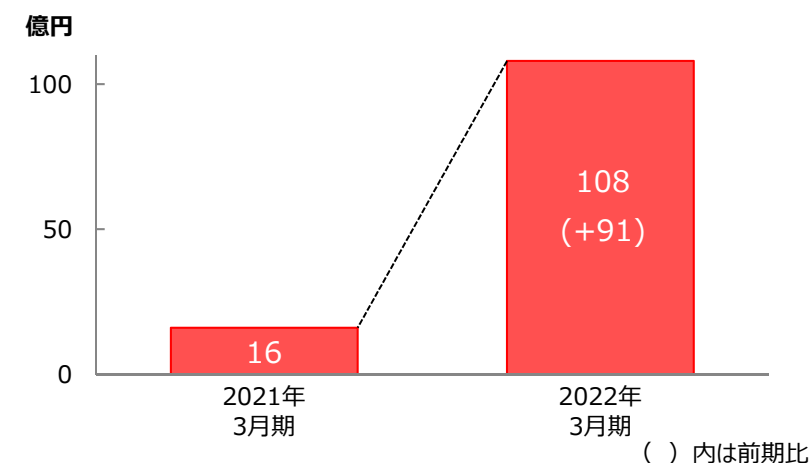
### 22.経常利益

コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）の増加、経費の減少及び株式等関係損益の改善などにより、前期比99億円増加して137億円となりました。



### 26.当期純利益

前期比91億円増加して108億円となりました。

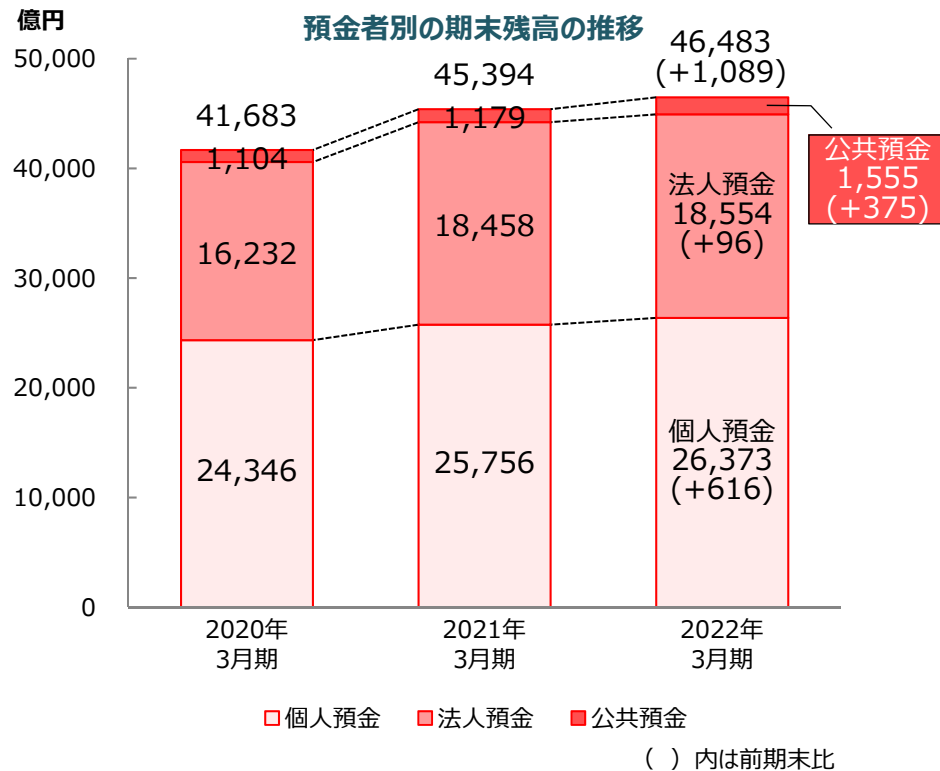


# [単体]預金の状況

総預金（預金+譲渡性預金）の期末残高は、4兆6,483億円（前期末比1,089億円増加）となりました。

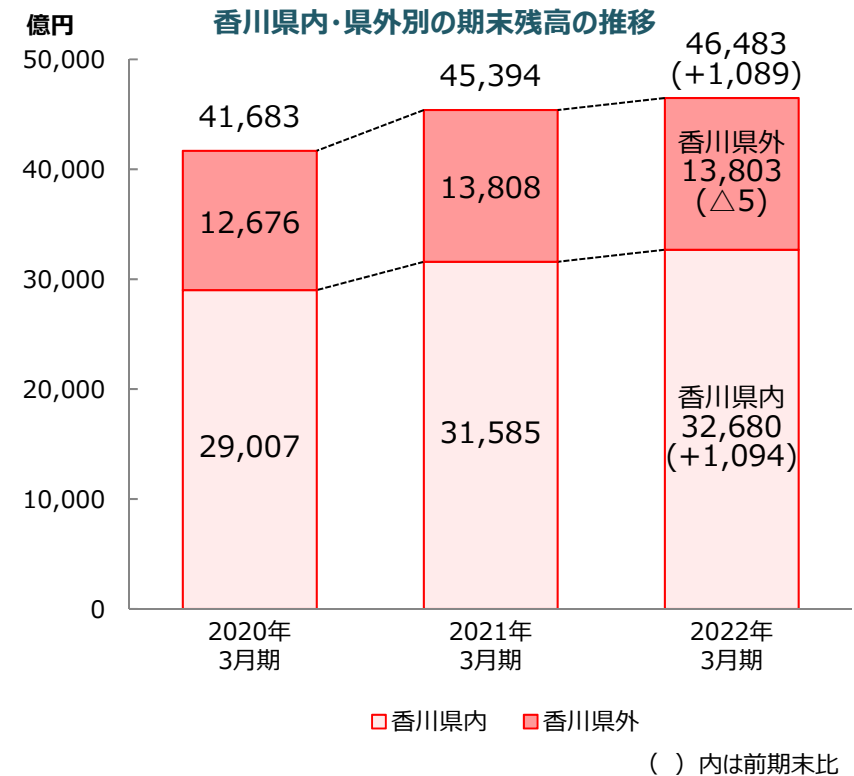
## ◆預金者別期末残高

個人、法人及び公共預金がいずれも増加しました。



## ◆香川県内・県外別期末残高

香川県内の預金残高は、前期末比1,094億円増加して3兆2,680億円となりました。



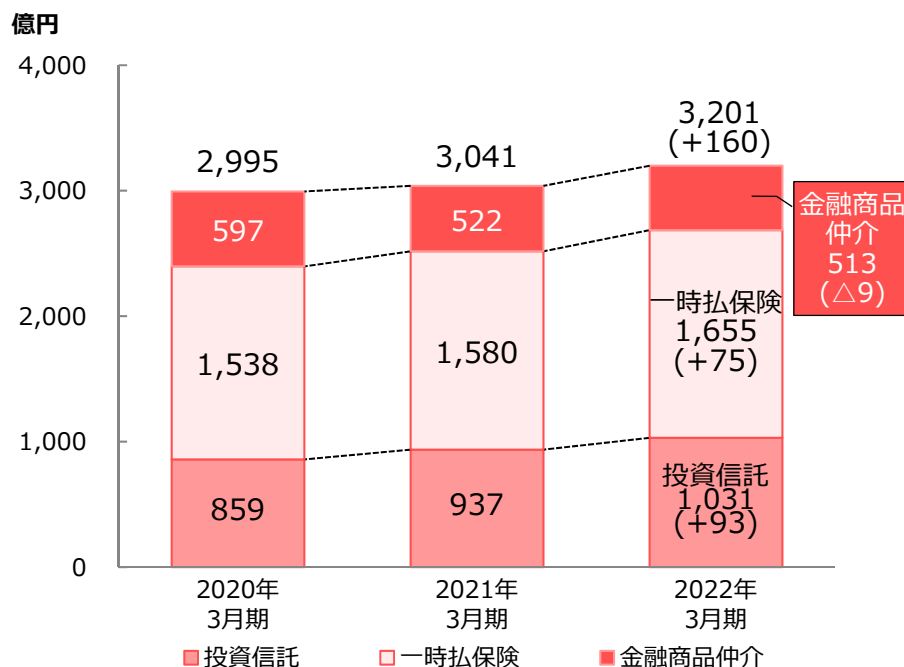
# [単体]預り資産の状況

預り資産の期末残高は、3,201億円（前期末比160億円増加）となりました。

## ◆商品別期末残高

期限前償還が発生した金融商品仲介は減少しましたが、投資信託及び一時払保険は増加しました。

商品別期末残高の推移

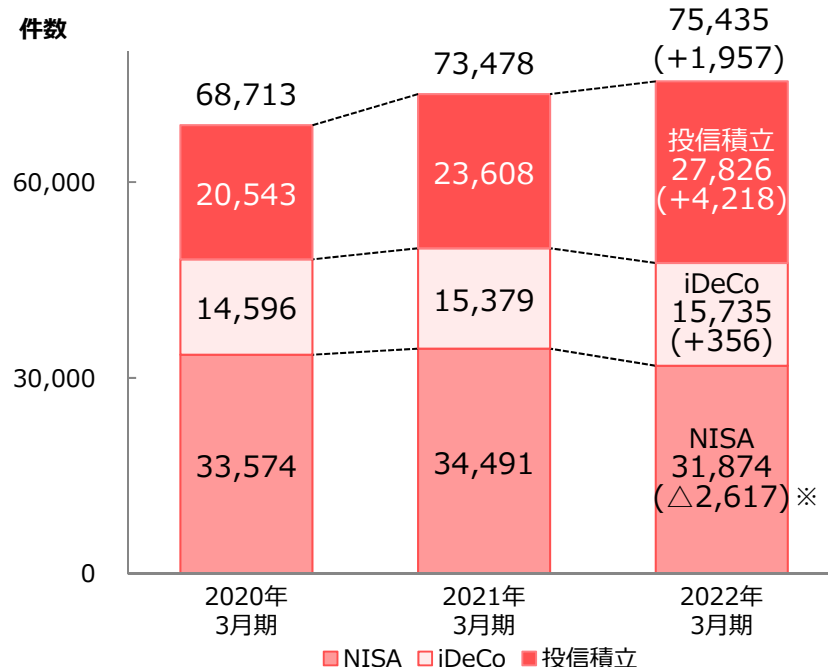


( ) 内は前期末比

## ◆NISA・iDeCo・投信積立 契約件数

NISAが減少したものの、iDeCo・投信積立で増加しており、前期末比1,957件増加して75,435件となりました。

NISA・iDeCo・投信積立 契約件数の推移



( ) 内は前期末比

※NISA口座のみなし廃止措置による減少を含む

# [単体]貸出金の状況

貸出金の期末残高は、3兆1,648億円（前期末比1,219億円増加）となりました。

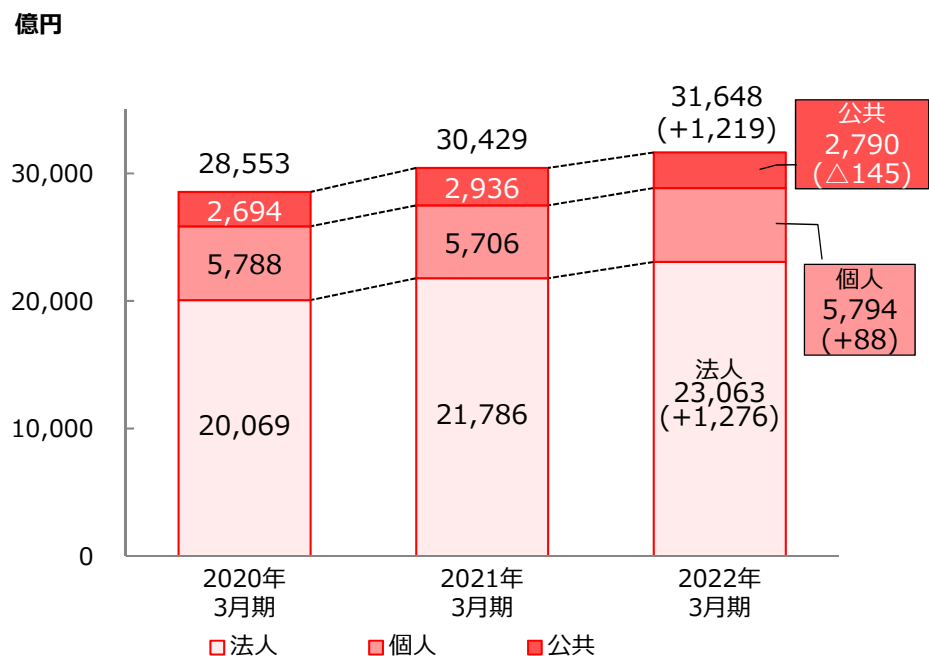
## ◆貸出先別の期末残高

公共向け貸出金は減少しましたが、法人向け及び個人向け貸出金は増加しました。

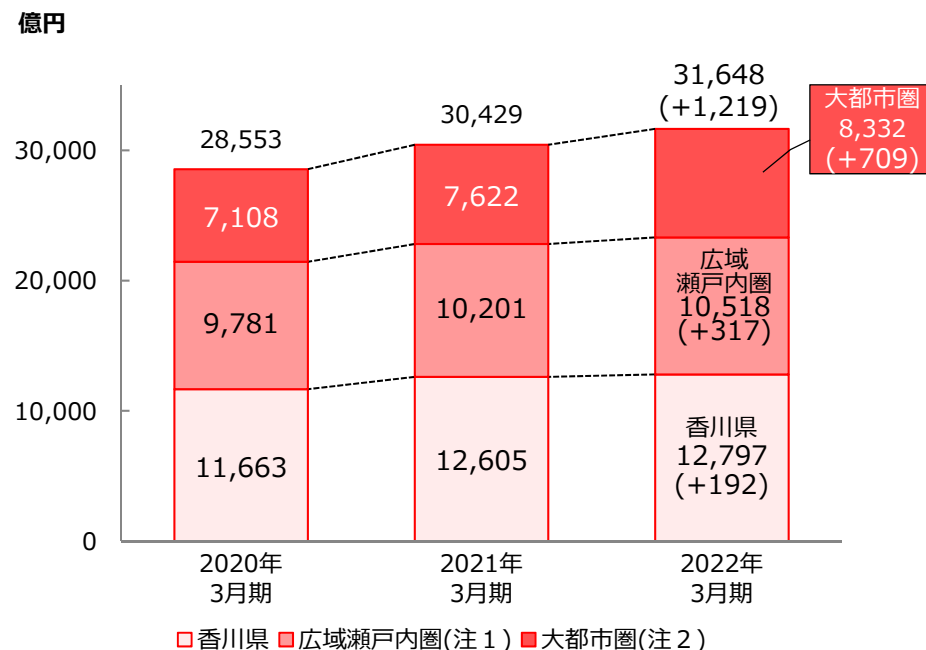
## ◆地域別の期末残高

香川県、広域瀬戸内圏及び大都市圏全ての地域で増加しました。

貸出先別の期末残高の推移



地域別の期末残高の推移



(注) 1.広域瀬戸内圏：愛媛、徳島、高知、岡山、広島、兵庫、福岡  
2.大都市圏：東京、大阪、愛知

( ) 内は前期末比

( ) 内は前期末比

# [単体]有価証券の状況

有価証券期末残高は、1兆2,764億円（前期末比18億円増加）となりました。

有価証券評価損益は、366億円（前期末比239億円減少）となりました。

## ◆種類別の期末残高

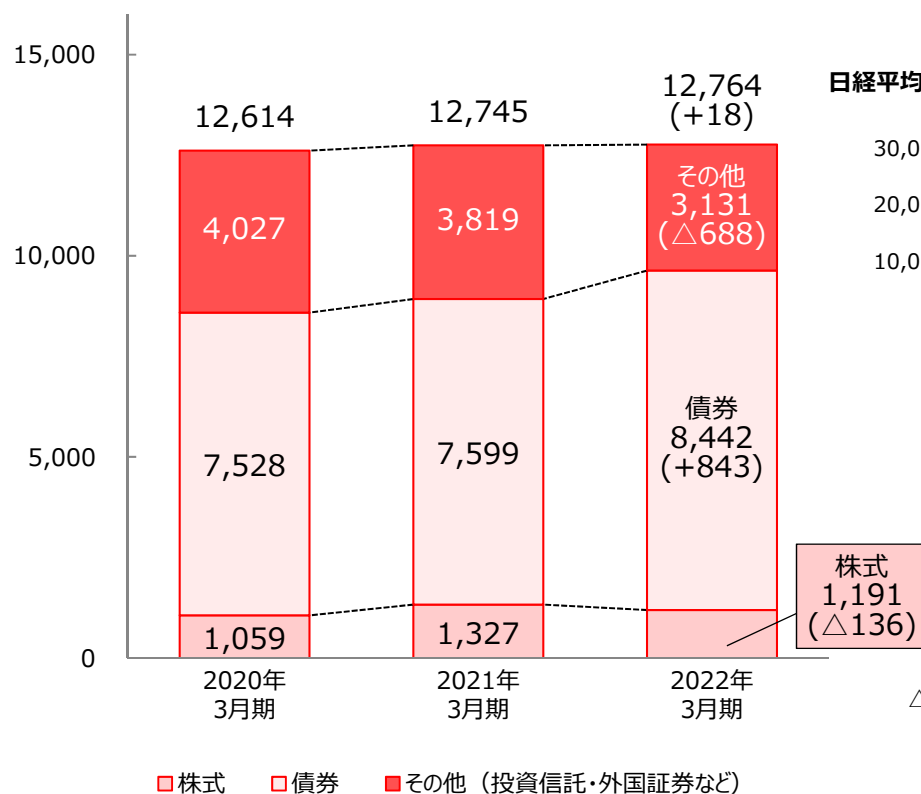
株式及びその他（投資信託・外国証券など）は減少しましたが、債券は増加しました。

## ◆種類別の評価損益

株式、債券及びその他（投資信託・外国証券など）の評価損益がいずれも減少しました。

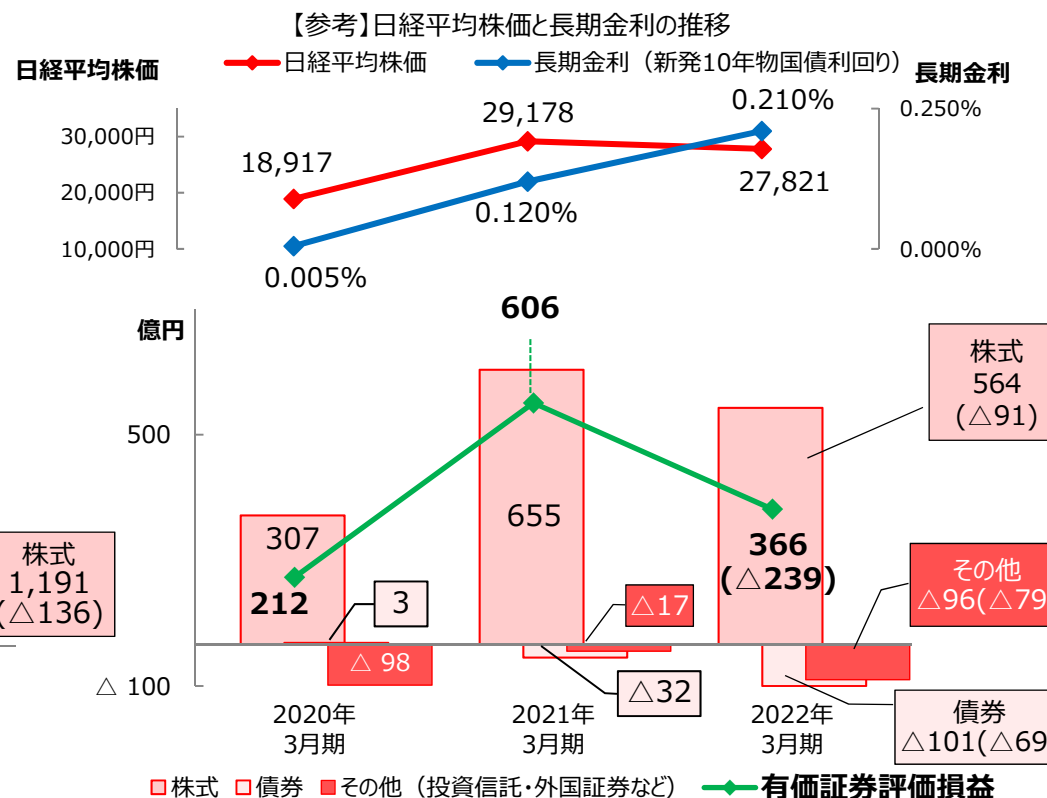
億円

種類別の期末残高の推移



( ) 内は前期末比

種類別の評価損益の推移



( ) 内は前期末比

# [連結・単体]経営の健全性

不良債権比率（単体）は、1.91%（前期末比0.02ポイント低下）となりました。

自己資本比率（連結）は、9.34%（前期末比0.01ポイント低下）となりました。

## ◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

単体の不良債権残高は、前期末比20億円増加して617億円となりました。

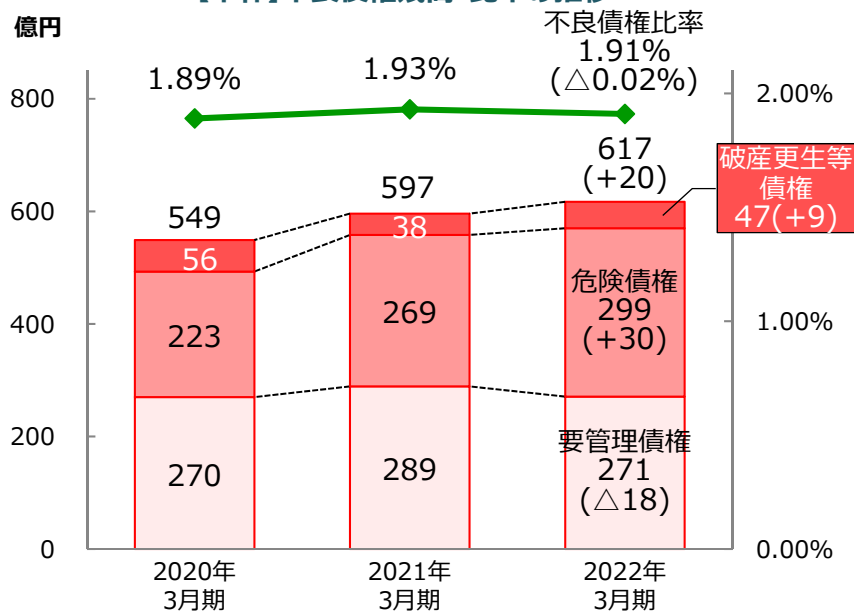
不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

## ◆自己資本比率（連結）の状況

自己資本額が前期末比83億円増加しましたが、リスクアセット額も前期末比913億円増加したことにより、自己資本比率は前期末比で低下しました。

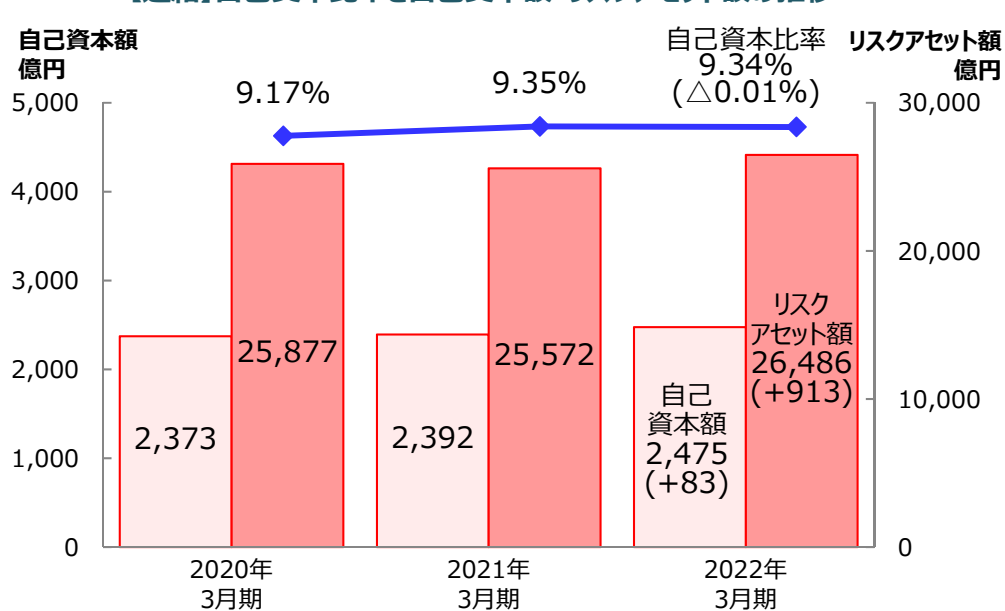
国内基準で必要とされる4%を上回っており、経営の健全性は確保されております。

【単体】不良債権残高・比率の推移



要管理債権 危険債権 破産更生等債権 不良債権比率  
 ( ) 内は前期末比

【連結】自己資本比率と自己資本額・リスクアセット額の推移



自己資本額（連結） リスクアセット額（連結） 自己資本比率（連結）  
 ( ) 内は前期末比

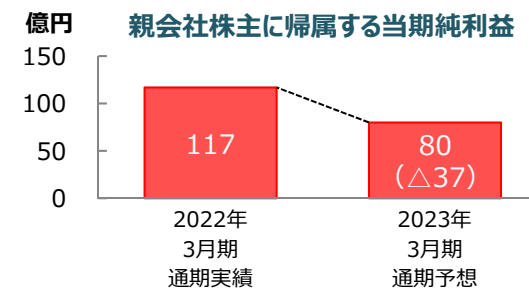
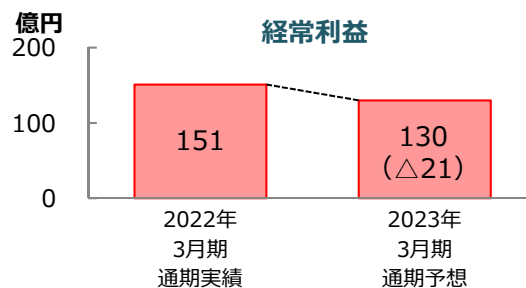
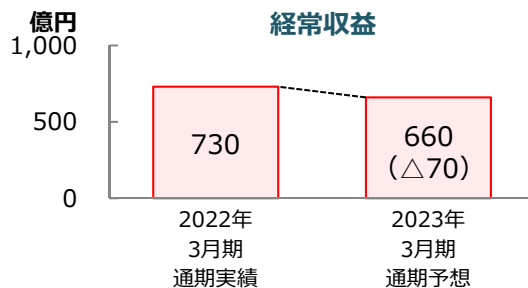
# 2023年3月期 業績見通し及び株主還元

## ◆業績予想

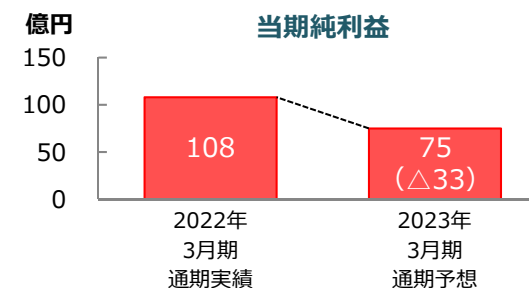
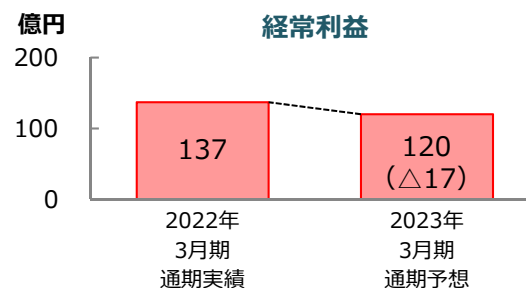
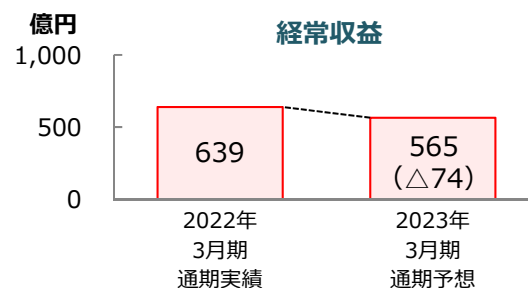
有価証券ポートフォリオの見直し、新型コロナウイルス及び地政学的リスクの影響などを想定し、連結・単体ともに減収減益の見込みです。

( ) 内は前期比

### [連結]



### [単体]



## ◆株主還元

### [配当予想]

#### <配当方針>

当行は、株主の皆さまへの安定的な利益還元配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施いたします。

この配当方針のもと、2023年3月期の年間配当金を1株当たり70円と予想しております。

(単位：円)

基準日	1株当たり配当金			
	第2四半期末	期末	年間	
2022年3月期	(実績)	30	—	—
	(予定)	—	40	70
2023年3月期	(予想)	35	35	70

### [自己株式の取得及び消却]

株主の皆さまへの利益還元を通じて資本効率の向上を図るため、普通株式70万株（上限）、取得価額の総額10億円（上限）、取得期間を2022年5月16日～7月29日として自己株式を取得するとともに、その取得後に消却いたします。